

秋川リトルが全勝優勝

関東四連盟親善ティーボール大会

打撃好調、全員野球で圧倒

5月のリトルリーグ東京連盟夏季ティーボール大会で3位になった秋川リトル

リーグ(白井建会長)が先月26日、江戸川ライングラウンドであった関東四連盟親善ティー



澤井市長らの激励を受け、更なる飛躍を誓ったジュニア選手たち

ボール大会第3グループで全勝優勝した。大会は各連盟の大会で3位までに入ったチームが順位ごとのグループに分かれて総当

たりのリーグ戦を行った。

秋川は全員野球で、常陸太田を12対1、横浜青葉を11対6、浦和を13対4で撃破。圧倒的な強さで優勝した。

ティーボールでは、投手はおらず、打者はボールの上に置いた

ボールを打つ。野球やソフトボールの入門競技として楽しまれてる。リトルリーグでは小学3年までのジュニア選手が出場する。

森田颯次郎



応援席も喜びを爆発させた

主将は「みんなで力を合わせて勝った。打撃は力を抜いてしっかり打てた。とてもうれしい」と話した。小高直行監督(49)は「ムードが良かった。上に行ってから楽しみなチーム」と期待を寄せた。